

第40回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成19年7月18日(水) 午後1時00分～午後2時20分
場 所 第1会議室
出席者 久米学長、清水理事、井上理事、吉野理事、出田文学部長、池原理学部長、
磯田生活環境学部長、坂本附属図書館長、野口(誠)人間文化研究科長、
野口(哲)附属学校部長、佐久間、三野、荒木、今岡、小城、今井、岩淵各評議員
欠席者 塚原評議員
列席者 岡監事、上野監事、室溪総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、
吉田研究協力課長、松田財務課長、荒生施設企画課長、上古殿学務課長、
新宮入試課長

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 平成19年度プロジェクト経費採択(案)について

清水理事から、学内募集を行った平成19年度プロジェクト経費について、採択審査会での審査を経て採択原案を作成したこと及び資料1により採択原案の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、採択結果を各部局へ通知することとした。

2. 平成20年度授業計画における非常勤講師の配置に関する指針(案)について

井上理事から、資料2-1により平成20年度授業計画における非常勤講師の配置に関する指針(案)について説明の後、学長から、資料2-2により人事計画面の指針(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、この指針に沿って非常勤講師の配置を含む平成20年度授業計画について各部局等で検討願うこととした。

なお、文学部長から、教育職員免許法改正に伴い、平成21年度に教員免許課程認定を受ける必要があることから、定年退職予定教員の後任人事等については特に配慮願いたいとの依頼があり、各学部等の個別事情を整理のうえ協議することとした。

3. 奈良県大学連合加盟大学間の単位互換について

井上理事から、資料3-1～3-2により奈良県大学連合加盟大学間の単位互換の現状並びに参加に向けた本学の検討の経緯等について説明があり、審議の結果、単位互換協定に加わる方向で手続きを進めることを承認し、各学部等において履修可能な授業科目及び受入可能学生数を検討願うこととした。なお、評議員から、奈良県大学連合加盟大学間の単位互換協定が文科系中心であることから、県内外の医学、理学、農学及び薬学系等の大学・学部との単位互換についても検討してはどうかとの意見があった。

4. 中期目標期間に係る評価への対応について

清水理事から、資料4により中期目標期間に係る評価に向けての今後の作業スケジュールについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、今後この計画により作業を進めることとした。

また、学長から、中期計画の現在までの実施状況を確認のうえ、未実施のものについては早期に対応願いたい旨要請があった。

II 報告事項

1. 文学部の学科名称変更について

文学部長から、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会運営委員会の事前伺いを経て資料5のとおり文学部学科名称変更の届出を行ったことの報告があり、名称変更の内容及び理由等について説明があった。

2. 平成20年度特別教育研究経費の追加要求について

学長から、資料6により「経済財政改革の基本方針2007」等を踏まえた平成20年度概算要求の追加要求依頼があったことの説明があり、部局長との協議を経て、特別教育研究経費として「国際交流協定締結大学との連携強化プログラム」に係る経費を、また、9月入学支援経費として「奈良女子大学における学部9月入学に向けた調査研究と大学院人間文化研究科秋季入学枠拡大」に係る経費を追加要求したことの報告があった。

また、学長から、「経済財政改革の基本方針2007」等の内容について十分に検討するとともに、今後の動向について留意願いたい旨依頼があった。

3. 第38回役員会について

学長から、6月22日に開催した第38回役員会の審議事項について報告があった。

4. 平成18年事業年度における業務の実績に関する報告書について

学長から、平成18年事業年度における業務の実績に関する報告書を6月29日に国立大学法人評価委員会に提出するとともに、大学ホームページに掲載したことの報告があった。

5. 大学機関別認証評価自己評価書について

清水理事から、大学機関別認証評価に係る自己評価書を6月29日に認証評価機関である大学評価・学位授与機構に提出したことの報告があり、自己評価書作成に係る協力についての謝辞とともに、訪問調査等の今後の対応に係る協力について依頼があった。

6. 産学官連携特任教授について

学長から、独立行政法人日本貿易保険大阪支店営業グループ長 花内美佐子 氏に7月6日付けで、引き続き産学官連携特任教授（任期は平成20年7月5日まで）を委嘱したことの報告があった。

7. 「科学研究費補助金獲得推進費」の配分について

清水理事から、科学研究費補助金獲得増に向けた取組みとして、平成19年度科学研究費

補助金不採択者のうち A 評価を受けた者について、次年度獲得を目指すための「科学研究費補助金獲得推進費」を学長裁量経費により配分することとして手続きを進めていることの報告があった。

8. 国公立大学を通じた大学教育改革支援プログラムについて

学長から、申請中の現代的教育ニーズ取組支援プログラム「古都奈良における生活観光―地域資源を活用した全学プログラム」及び特色ある大学教育改革支援プログラム「理系女性リーダー育成学生主導型プログラム―教学一体教育プログラム―」がヒアリング対象となり、7月10日及び7月17日にそれぞれ内容説明を行ったことの報告があった。

9. オープンキャンパスの開催及び全学構内清掃について

井上理事から、7月28日（土）に開催するオープンキャンパス及び7月24日（火）に実施する全学構内清掃への協力について依頼があった。

次回教育研究評議会を9月19日（水）午後1時から開催することとして散会

以 上